

平成 30 年度事業報告

<はじめに>

政府によると、平成 30 年度の日本経済は、輸出は概ね横ばいであったものの、企業収益は過去最高を記録し、雇用・所得環境の改善から個人消費が持ち直しているとしています。この結果、GDP 成長率は 1.8%と消費物価も 1.1%程度の上昇となり、緩やかな回復状況となっています。同様に、兵庫県経済状況も緩やかに拡大していると判断されています。

このような経済状況のもと、当センターの平成 30 年度受注状況に於いて、受託事業は、農業就業の減少、野外就業の減少、適正就業の実施によって、84 件の受託件数減と 6,089 千円の契約金額減となりました。一方、派遣事業は 18 件の派遣受注件数増、7,956 千円の契約金額増となりました。その結果、受託事業と派遣事業合計は、微増となりました。次に、安全就業について、長期入院は無かったものの傷害事故が 5 件、損害事故は 2 件発生しました。傷害事故の内、転倒が 2 件、熱中症が 2 件となり、引き続き対策が必要です。又損害事故は、例年の活動に加え、草刈り安全講習会を実施しましたが、草刈り中の石飛事故は無くならず、作業方法・防護具ともに対策を図らなければなりません。次に、財務状況は、平成 30 年度の制度改定と、年間を通じた支出管理による収支相償を図った結果、大幅に改善した 351 千円の一般正味財産増となりました。

1, 事業運営について

(1) 月別受託事業実績及び職種別の実績

平成 30 年度月別受託事業実績の次表の通り、夏場にかけて単発就業が増加し、冬場に減少する例年同様の傾向をしています。その結果、受託件数は 2,883 件、就業人員は就業実人員 310 人・延人員 27,561 人、契約金額は 129,636 千円となりました。昨年度の契約金額 135,725 千円に対し、6,089 千円減となっています。

月別受託事業実績

(単位：件・人・円)

月	受託 件数	就業人員		契約金額				昨年比
		実人 員	延人員	配分金	事務費	材料費	合計	
4	178	222	2,167	8,598,506	831,079	165,080	9,594,665	630,792
5	253	235	2,354	9,384,708	894,525	145,839	10,425,072	△ 1,489,082
6	308	236	2,623	11,310,573	1,061,914	230,804	12,603,291	△ 886,389
7	323	244	2,693	11,766,427	1,099,582	229,955	13,095,964	△ 1,229,266
8	335	234	2,580	10,625,078	991,570	357,923	11,974,571	△ 1,358,241

月	受託 件数	就業人員		契約金額				昨年比
		実人 員	延人員	配分金	事務費	材料費	合 計	
9	306	226	2,468	10,005,730	932,571	354,165	11,292,466	△ 2,382,191
10	312	233	2,683	11,880,055	1,107,520	412,953	13,400,528	220,603
11	271	250	2,545	12,031,993	1,097,938	332,590	13,462,521	1,582,857
12	207	240	2,071	8,321,095	755,445	273,473	9,350,013	△ 914,791
1	120	212	1,680	6,989,111	738,970	252,478	7,980,559	376,136
2	123	197	1,709	6,715,733	643,928	139,995	7,499,656	△ 635,308
3	147	234	1,988	8,012,575	789,100	155,114	8,956,789	△ 3,691
計	2,883	310	27,561	115,641,584	10,944,142	3,050,369	129,636,095	△ 6,088,571
昨年	2,967	303	28,722	121,292,386	11,424,860	3,007,420	135,724,666	
比 較	△ 84	7	△ 1,161	△ 5,650,802	△ 480,718	42,949	△ 6,088,571	

(2) 職種別の実績状況

職種別の実績は次表の通りです。技能分野は受託件数が13件減で、剪定の予約ハガキ運用において受注対応がうまくゆかず、359千円の減少となりました。又、一般作業は、昨年度に比べ受託件数で51件減となり、農作業の受託が大きく減ったことと、大規模除草の減少、適正就業化推進により契約金額は9,050千円減となりました。又、サービス分野は、市長選挙と市議補欠選挙の選挙看板設置により、2,594千円の増加となりました。

職 種 別 の 実 績

(単位：件・円・人)

職 種	受託 件数	契約金額			う ち 配分金	就 労 延人員	昨年度 契約金額	比 較
		公共事業	民間事業	計				
技術	0	0	0	0	0	0	0	
技能	390	659,388	13,000,997	13,660,385	11,804,858	1,561	14,019,204	△ 358,819
事務整理	23	191,153	319,666	510,819	464,576	102	376,708	134,111
管理	175	18,603,546	7,290,038	25,893,584	23,544,158	4,715	24,485,675	1,407,909
折衝外交	2	0	184,138	184,138	168,271	56	999,656	△ 815,518
一般作業	2,000	18,350,105	61,010,661	79,360,766	71,103,147	18,992	88,410,565	△ 9,049,799
サービス	293	5,146,609	4,879,794	10,026,403	8,556,574	2,135	7,432,858	2,593,545
合 計	2,883	42,950,801	86,685,294	129,636,095	115,641,584	27,561	135,724,666	△ 6,088,571

(3) 年度別派遣事業の動向

派遣契約は、受注件数18件増、契約金額7,956千円増、就業実人員12人増となり、下表のとおり順調に増加しています。なお、平成30年度契約高には、平成29年度契約の余りに相当する兵シ協還付金333千円が付加されており、還付が無かった平成29年度に比べて表面事務費率は変わらないものの、実際は経費増による事務費率低下となっています。

年度別 派遣事業の動向

単位 (件・千円・千円・人)

年度	受注 件数	事務費	就業実人員	契約高	契約高 対前年比
24	20	1,076	8	11,195	
25	5	169	15	2,823	△8,372
26	32	1,079	30	11,574	8,751
27	43	2,012	40	18,904	7,330
28	48	2,952	45	29,964	11,060
29	69	4,038	67	41,272	11,308
30	87	4,860	79	49,228	7,956

(4) 平成30年度理事会開催状況

本年度は、6回の定例理事会を開催し、以下の決議を行いました。

開催日時	内 容
第1回 平成30年4月27日(金)	決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 平成29年度事業報告について ③ 平成29年度収支決算並びに監査報告について ④ 派遣業務拡大による定款改定について ⑤ 平成30年度定時総会の開催について
第2回 平成30年6月29日(金)	決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について
第3回 平成30年8月23日(木)	決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 基準第3号「安全・適正就業基準」改定について
第4回 平成30年10月24日(水)	決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 第2四半期事業実績について ③ 補正予算について 協議事項

	①長期就業是正について ②配分金改定方針について
第5回 平成31年1月24日(木)	決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 第3四半期事業実績について ③ 平成30年度収支補正予算(第2号)について ④ 基準第6号 未収金対応基準の制定 ⑤ 規程第9号 職員給与規程 及び 規程第12号 嘱託職員等の給与に関する規程の改定 ⑥ 平成31年度会員負担(会費、保険料負担等)について
第6回 平成31年3月22日(金)	決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 長期未収金の損金処理実施について ③ 平成30年度収支補正予算(第3号)について ④ 市名変更に伴う定款変更及び事務所対応について ⑤ 職員退職金規程制定と第5回理事会 議案第5号中止について ⑥ 利用料金改定について ⑦ 平成31年度事業計画について ⑧ 平成31年度収支予算について ⑨ 平成31年度資金調達及び設備投資の見込みについて

(5) 平成30年度会議及び業務の開催状況

本年度は、以下の会議及び業務をおこないました。

月 日	会 議 名	月 日	会 議 名
4	2 辞令交付	6	8 兵シ協第2回事務局長会議
	17 派遣事業実務担当者会議		13 グランドゴルフ大会
	19 兵シ協1回事務局長会議		14 兵シ協定時総会及び役職員研修会
	20 会員入会説明会		19 草刈り安全講習会
	25 衣目公認会計事務所(決算監査、会計指導)		20 会員入会説明会
	27 決算監査		26 兵シ協第1回安全・適正就業推進委員会
	27 第1回理事会		29 先進地視察(犬山市シルバー人材センター)
5	10 市福祉総務課事業監査	7	5 但丹ブロック会議
	18 会員入会説明会		12 植木剪定講習会
	29 定時総会		19 理事・地域班長合同会議
	31 清掃講習会		20 会員入会説明会
6	1 清掃講習会		25 安全・適正就業推進委員等研修会

月 日	会 議 名	月 日	会 議 名	
7	26 料理講習会 (郷土料理)	12	6 兵シ協役員研修会	
	27 安全委員会 安全パトロール		10 第2回会報編集委員会	
8	20 会員入会説明会		11 職業紹介責任者講習会	
	22 労働局経理事務指導		14 しめ縄講習会、シルバーまるごと井食堂	
	23 親睦委員会		19 但丹ブロック 業務担当者会議	
	23 第3回理事会		20 会員入会説明会	
9	12 臨時入会説明会 (丹南)		21/22 但丹ブロック役職員合同会議	
	14 生活支援交流会		1	17 但丹ブロック安全就業会議
	19 兵シ協第2回安全、適正就業推進委員会			18 会員入会説明会
	20 会員入会説明会			24 第5回理事会 事業部会
	25 シルバーの日 (篠山城跡周辺奉仕作業)	29 兵シ協第4回事務局長会議		
	28 派遣責任者講習	2		4 兵シ協第3回 安全、適正就業推進委員会
10	3 交通安全講習「認知能力・機能について」			6 理事選考委員会
	11 臨時入会説明会 (篠山)		12 栗剪定講習会	
	12 平成31年度役員選考委員会		20 会員入会説明会	
	19 会員入会説明会		20 草引・草刈職群班会議、編成会議 (丹南)	
	23 衣目公認会計事務所 中間指導		21 草引・草刈職群班会議、編成会議 (篠山)	
	24 中間監査/第4回理事会/会報編集委員会		22 植木剪定職群班会議、編成会議	
	26 岡山日生諸島 親睦旅行		25 草引・草刈職群班会議、編成会議 (城東)	
	31 兵庫県 SC 人材センター事業推進大会		26 草引・草刈職群班会議、編成会議 (今田)	
11	4 派遣教育訓練実施		26 見守りネットワーク会議出席	
	12 臨時入会説明会 (多紀・城東)	27 草引・草刈職群班会議、編成会議 (西紀)		
	12/13 植木剪定講習会 (松)	3	11 消防訓練	
	19 生活支援研修		15 襖、障子張り講習会	
	20 会員入会説明会		19 衣目会計事務所指導	
	26 但丹ブロック事務担当者会議		20 会員入会説明会	
	27 派遣会員初級訓練		22 第6回理事会	
	29 派遣会員上級訓練		27 派遣事業実務担当者研修	
	30 派遣会員中級訓練			

2、新規入会会員の拡大

7月と11月の剪定講習会の新聞募集や、新聞チラシを8月に配布しました。又、毎月一度の入会説明会に加えた臨時入会説明会を9、10、11月の3回開催しました。入会説明会では、毎月の就業募集案内を使用した説明によって、入会に結び付けました。臨時入会説明会の効果は、昨年度10月から12月の入会会員が5名に対し、15名と増えた事から効果があったものと考えられます。これらの効果から、年度末では、入会説明会参加者が昨年度よりも20名増えました。増加の要因としては、チラシや説明会だけでなく、会員紹介や新聞等の周知活動の効果もあったと考えています。又、退会者も昨年度比で15名減少させることが出来ました。これらの結果、会員数は20名増となりました。この流れは平成31年4月も続き、多くの入会会員を迎えています。

(1)平成30年度 会員数の動向

(単位：人)

前年度末会員数	説明会参加者	入会者	退会者	今年度末会員数
386	81	57	37	406

過去10年間に於いて、年度末会員数が初めて400名を超えましたが、平均年齢は約2歳高齢化しました。

(2)年度別会員数の動向

(単位：人・歳)

年 度	会 員 数			会員の平均年齢
	男 性	女 性	合 計	
21年度	258	140	398	70.0
22年度	261	137	398	70.2
23年度	242	144	386	70.5
24年度	247	144	391	70.6
25年度	230	141	370	70.9
26年度	238	146	384	71.1
27年度	244	150	394	71.1
28年度	252	149	399	71.3
29年度	241	145	386	71.6
30年度	259	147	406	71.9

3、就業先の提供と就業会員の確保

①密度の濃い就業案内を行う為、1月に就業意向調査を行いました。緊急の依頼にあたり、この調査結果も用いた幅広い案内と迅速な決定に努めました。又、電話以外の案内方法

として、ショートメールや携帯メールの活用検討を開始しました。

- ②応募が少ない就業先について、入会説明会で積極的に紹介するとともに、理事会で募集状況を報告して理事の協力を図りました。
- ③新規就業先確保については、継続就業、特に公共関係への就業を広げるべく検討しましたが、結果は出ておらず。令和元年度への課題となります。

4、生活支援事業の推進

例年通り家事支援講習会を開催し、よりきめ細かな対応を行いました。

又、生活支援依頼の方は、毎月の振込が困難な方が多いことから、口座自動振替制度を令和元年度から開始すべく進めています。

5、職群班増強

- ①入会説明会において、草刈、草引き、剪定班の紹介を行い、加入促進を図りました。
- ②職群班の班長手当制度を開始し、毎月の事務局便りを用いて、手当額と一緒に就業先や結果を各班長へ伝え、班活動の活発化を進めました。又、剪定に加えて、草引きについても4月に予約ハガキを実施し、班長が就業をより計画的に進められるように努めました。

6、会員の安全就業の徹底

- ①安全強化月間として、7月27日に安全委員会を開催し、立町の草引き現場と殿町の草刈り現場の安全パトロールを行いました。その結果、草引き現場では熱中症対策、草刈現場では防護服装への安全指導をおこないました。
- ②野外就業中事故防止に向けて、草刈り安全講習会を開催し、石飛が少ない刈刃を初回購入職群班員に対し半額販売することで導入推進を図りました。又、2月の職群班会議では、篠山市の事故に加え、兵庫県下の重大事故状況を説明し、職群班会員へ注意喚起を行いました。
- ③交通安全に向けて、事務局だよりによる高齢者事故防止への注意喚起や、認知力をテーマとした交通安全教室を開催しました。

< 傷害事故・物損事故の年度別発生状況 >

本年度も重篤事故はありませんでしたが、傷害事故が5件、物損事故が草刈中の石飛事故で2件発生しました。傷害事故の内訳は、転倒事故が2件と、熱中症が2件と、不注意による怪我が1件発生しました。障害事故を防ぐには、足元の不安定さを防止する事と、急に暑くなる7月の就業についてより注意が必要でした。なお、物損事故に対し、本年度から開始した事故負担制度により、会員が5千円を負担しました。

傷害事故・物損事故の年度別発生状況

(単位:件)

年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
傷害事故	7	2	9	0	1	3	6	5
物損事故	1	1	0	5	3	4	3	2
計	8	3	9	5	4	7	9	7

7、制度改定実施

予定通り、会費の600円減額と保険料負担0.2%を停止しました。又、職群班班長手当制度を開始し、職群班班員が負担していた班長連絡費をセンター経費対応としました。

8、シルバー派遣事業

シルバー派遣事業は、兵庫県シルバー人材センター協会の実施事務所として、請負・委任よりも自由な就労形態が取れる点を活用し、就業先を拡大しています。

本年度は新規就業先10件を開拓し、延人員801人と契約金額3,756千円を増やすことが出来ました。又、派遣労働者教育訓練を実施しました。今年は開始3年目として、従来の初級・中級講座に加えて、中級受講済会員を対象とした上級講座も開催しました。

又、講習当日の未受講者を対象とした追加講習を実施しました。教育訓練の結果、有給休暇の適正取得が進みました。

9、講習会・研修会等

(1)講習会・研修会

講習会等の実施については、今後の事業運営改善や会員の技能と安全意識の向上等に繋げるため、次の講習や研修を実施いたしました。

講習会・研修会

()内は一般市民

開 催 日	講習会・研修会の名称	参加人数	講 師 名 等
5月29日	笑う顔には福が来る	総会	三遊亭楽団治 氏
6月29日	先進地視察研修	15	犬山市シルバー人材センター
7月12日	植木剪定講習会「雑木」	15(2)	壺井造園代表 壺井幸次郎 氏
7月26日	生活支援講習会「篠山の郷土料理について」	14	地域活動栄養士 本荘賀寿美 氏 中尾里美 氏
9月14日	生活支援登録会員交流会「生活支援における緊急時の対応について」	11	介護技術者主任指導者 酒井 節代 氏

10月3日	交通安全講習会 「運転における認知力」	13	兵庫県篠山警察署 (株)篠山自動車教習所
11月19日	生活支援研修 「高齢者住宅のいろいろ事情」	17	東部地域包括支援センター 谷川由美子 氏 西本幸代 氏
11月12日 13日	植木剪定講習会「松」 初心者の部：杜氏記念館 就業者の部：篠山城跡	15(7) 5(0)	壺井造園代表 壺井幸次郎 氏
12月14日	しめ縄・お飾りづくり	23	福井俊幸氏(会員)・岡部弘氏(会員)と家族
12月14日	しるばーまるごと井1日食堂		会員無償協力7名 利用者44名
2月12日	栗の剪定講習会 「実際の剪定を多く練習」	20(1)	丹波ささやま栗振興会 森本 浩之 氏
3月15日	襖・障子張り講習会	8	開田昇 氏(丹波市シルバー人材センター会員)

(2) 会員の相互扶助及び福利厚生事業

健康増進の為の事業として、6月13日に篠山総合スポーツセンター人工芝グラウンドにて、グラウンドゴルフ大会を開催しました。33名の会員が和気あいあいと交流を深めると共に健康増進を図ることが出来ました。また、10月26日には、会員74名と職員4名が参加した親睦バス旅行を開催しました。今年は、岡山日生諸島の鴻島のみかん狩り、日生港の五味の市、日本一の駄菓子屋、赤穂歴史博物館とめぐり、快晴の元、瀬戸内海遊覧と買い物で秋の一日を楽しみました。

又、一作昨年度9月から開始した同好会活動の「ささゆりシルバー絵画クラブ」と「銀(しろがね)俳句会」を月1回開催しています。今年は、俳句会が1名増えて4名となりました。

(3) 社会貢献活動に関する事業

今年度は、1週間早めて9月25日に「篠山味まつりに向けた城跡美化作業」を実施しました。早朝雨天の為に1時間遅らせましたが、会員81名が参加し、篠山城跡の草刈・清掃ボランティアを実施しました。本年度は、事前周知と参加粗品や草刈り燃料準備の効果と、昨年は雨天となった本予定日に実施出来た為、大幅な参加者増となりました。この為、例年に加えて城跡内広場と青山神社も実施できました。

又、15名が参加した今田支所雑木剪定ボランティアを7月と、城跡周辺の松剪定ボランティアを、15名の剪定初心者による杜氏記念館と、5名の就業者による城跡を、11月に実施しました。例年同様に剪定講習を兼ねた事業でしたが、社会貢献として完結することが出来ました。